第1987回 2022.4.19

Serve to Change Lives

半田南ロータリークラブ　●創立：1980.2.12　●認証：1980.2.25

■会長／榊原　英　■幹事／手島 嘉宏　■例会／毎週火曜日 半田商工会議所

愛知県半田市銀座本町1の1の1（半田商工会議所内）　TEL.(0569)21-0324　FAX.(0569)23-4546

2021-2022

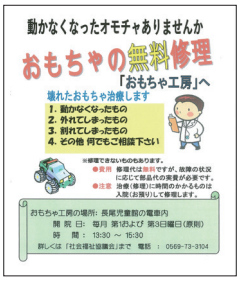
第29回 半田南ロータリー大賞表彰式

●司　　会　　S.A.A　榊原　　肇君
●ソングリーダー　　榊原　　肇君
●ロータリーソング　「我らの生業」
●今月の歌　「世界中のこどもたちが」
●ピアノ　中田　美由紀さん
●ゲスト

・NPO法人　パレット
副理事長　戸田　愛さん

・おもちゃ工房
副代表　野口　武揮さん
スタッフ　清水　好和さん

・中日新聞　半田支局
支局長　北村　剛史さん



●ビジター　地区公共イメージ向上委員会
委員　伊東　良夫さん（半田RC）

会長挨拶

半田南RC会長　榊原　　英君

皆さんこんにちは、半田南ではS.Bとも言うニコボックスですが、これは会員の近況披露、お礼や感情表現など様々な理由をつけて、メッセージと共に自発的に寄付するもので、なんの規定もあるわけではありません、喜びの大きい時などは多額のS.Bもあり、集まったお金はクラブの奉仕活動などに使います。ロータリークラブのS.Bの始まりは、1905年ロータリークラブが始まった時に、欠席、早退について罰金を科す規定が採用され、それを自主的に投入する罰金箱が設けられたと記されていました、今のニコボックスの逆が原型とは驚きです。日本でのニコボックスの慣例由来は昭和 10 年、関東大震災の被災孤児たちを東京RCの会員たちが東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていた子供たちを当時オープンした多摩川園という遊園地に連れていくための資金を集めるために、会員の羅紗問屋 上村伝助商店の筆頭番頭であった関幸重という人が一計を案じ、ありあわせの段ボール箱を持って、軽快に面白く話しながら、例会場を回り会員達の笑いを誘いながら財布の紐を緩め、当時大学卒の初任給が60円くらいの時代に600円の金が集まったといいますから、流石は東京RCであります。これで孤児達を多摩川園に連れて行くことが出来たのであります。それからは関さんが、何かことあるごとにその箱を持って回ったのでありますが、あまりにも汚い箱では具合が悪いだろう、皆がニコニコして金を出してくれるからと言うので、えびす様 の顔を彫った箱を誂えました。これがニコニコ箱の起こりであります。面白おかしく話をしながら例会場を回ってお金を集めたのが最初という説や、また、東京RCのこの慣例に対して、大阪ロータリークラブは罰金箱を使っていたという説があります、その後、仏頂面で罰金を出すような名称は好ましくないので、ニコニコ箱と呼ぶように提案し、以後我が国ではニコニコ箱やスマイリングボックス、ニコボックスと呼ばれ、投入する名目もニコニコに値する会員の慶事を他の会員にも共に喜んで貰うという趣旨になったと言われています。

●出席委員会
第1987回例会　４月19日（火）　天気（曇り）
本日の例会は27名の出席にて、出席率は79.41％です。

●Smiling Box

伊東　良夫君（地区公共イメージ向上委員会）　本日は貴クラブのロータリー大賞の取材をさせて頂きたく、参上致しました。

石川　信行君　４月９日、10日に３年ぶりに春の祭礼ができました。山車の引き回しは短縮でしたが天候も良く、久しぶりに楽しく過ごした２日間でした。本日のロータリー大賞は、武豊町から、おもちゃ工房さんを推薦させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

石川　勝彦君　「スケートだけで人生を終りたくない」小平奈緒引退表明。大好きなスポーツ選手でした。生まれ変わったらプロポーズします。お疲れ様でした。

榊原　　英君　協和地区の祭礼は、１日だけでしたが、山方として酒も飲まず電線を上げていましたが、一日中座っているのも疲れました。コロナ感染者が出なくて良かったです。

手島　嘉宏君　少しずつ暖かくなり、良い季節になってきました。今までコロナで中止が多かったですが、少しずつ行事ができるようになってます。忘れずに参加をお願いします。

蜷川　勝己君　先日は山北さんに大変お世話になりました。地区協欠席してしまいました。申し訳ございません。

榊原顕太郎君　今日は私の事務所で研修をしている司法修習生の小林新吾君に同席させていただいています。ロータリーのことを知りたいとのことです。よろしくお願いします。

早退します。　近藤　敏通君

合計８名　　17,000円

次回の例会

第1989回例会　「ロータリー情報」
５月10日（火）　於：半田商工会議所